

オスプレイに対する追加的な措置について（口頭要請）

本市からの問合せに対して、防衛省北関東防衛局から、米軍オスプレイの一時運用停止に関し、「今般、米側が行った分析の結果、一定の飛行時間に満たないP R G B（プロップローター・ギアボックス）において、不具合が発生する潜在的な可能性が示唆されたため、安全性を更に向上させる観点から、措置を講ずるよう指示が出された」、「米軍各軍種においては、必要に応じ、今般の指示に基づく追加的な措置を講じた上で、順次飛行を再開する」との情報提供がありました。

本件は、昨年11月の墜落事故の際に不具合が発生したP R G Bに関するものであり、市民のオスプレイの安全性に対する不安を更に募らせることも懸念されます。

ついては、貴職においては、このような状況を十分認識し、以下のとおり対応するよう要請します。

- 1 飛行再開にあたっては、安全対策・再発防止策の徹底と事故防止に万全の措置を講ずるよう米軍に要請すること。
- 2 国の責任において、安全性が十分確保されていることなどについて、具体的かつ、丁寧な説明を行うこと。
- 3 本件に関する情報を速やかに本市に提供すること。

令和7年1月7日

防衛大臣

中谷 元 殿

北関東防衛局長

森 浩久 殿

青梅市長 大勢待 利 明